

専攻共通科目	1 単位	担当教員 比屋根 哲
<p>講義概要</p> <p>(目標) 指導教員の講義の一部や研究室ゼミナールの司会を担当することにより、教育・指導のスキルについて体験的に学び、教育者としての素養の向上を目指します。</p> <p>(内容) 主指導教員の監督の下で主指導教員が担当する講義の一部を担当するか、修士学生、学部学生の研究室ゼミナールでの司会等を担当し、講義やゼミナール終了後は指導教員と講義内容改善のための方策を話し合う内容の講義科目です。</p> <p>1) 1回の講義で、事前指導→当日の講義→事後指導までで4時間程度 2) 1回の研究室ゼミナールの司会で、当日の講義→事後指導までで4時間程度 * 1) と 2) の組み合わせにより15時間以上を目安に実施します。</p>		
<p>評価の方法</p> <p>教育指導受講者の講義準備状況、講義内容、講義終了後の学生への対応、レポート等により総合的に評価します。</p>		
<p>講義履修上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> この科目の履修にあたっては、必ず主指導教員と事前に相談してください。主指導教員の判断で履修できないこともあります。また、具体的な授業内容も主指導教員によって異なりますので、よく相談してから履修申告してください。 指導が終了次第、主指導教員にレポート（所定様式）を提出してください。 		

教育研究指導の流れ

